

伝えよう、三計と半九の教え

そっけん 息軒だより



令和4年4・5月号(第31号)

発行 宮崎市安井息軒記念館
管理 NPO法人 安井息軒顕彰会
理事長 齋藤義輝 館長 川口真弘
〒889-1605

宮崎市清武町加納甲3378-1

TEL 0985-84-0234

FAX 0985-84-2634

e-mail

sokken.yasui@pic.bbiq.jp

<https://vasuisokken.in>



QRコードを読み取ると、記念館のホームページがご覧になれます

百里を行く者は

九十里を半ばとす



清武城址周辺の史跡を歩きました (^^♪

3月6日(日)、天気は良好、早春の爽やかな風が肌に気持ち良い絶好のウォーキング日和に「息軒ふるさとウォーク」を実施しました。新聞社の取材も2社入り、総勢33名での史跡巡りでした。

加納小学校をスタートし、まず、稲津掃部助(いなづかもんのすけ)の墓、清武城址と巡り、そこから船引神社へと下ります。約400年前、この神前で、関ヶ原合戦から続く伊東氏と島津氏の戦いの和議が行われ、戦いは収束しました。神社内にある国指定の天然記念物である清武の大クス、雲竜巻柱を見学し、神社近くの2か所の六地藏塔を見て、中山寺(ちゅうざんじ)跡、伊東祐堯(すけたか)公墓で終わるコースです。清武における伊東氏の歴史を物語る史跡にはいろいろなエピソードが残っています。悲話として今も語り継がれる稲津掃部助とその妻雪江の話、都於郡城主であった伊東祐堯がなぜ清武に葬られているのか、祐堯公墓になぜ日本三大仇討(あだうち)の一つである曾我兄弟の供養塔があるのか、綾の乱とは何かなど、近くにいってもなかなか見ること、知ることのない史跡と逸話を聞きながら見学することで、興味をもって史跡を捉えてもらうことができたのではないのでしょうか。

当館で竹杖を準備し参加者にお配りしましたが、長い階段があるところはやや大変で、階段下で小休止という参加者もおられました。顕彰会の方々による事前の雑木撤去作業などのおかげで、非常にスムーズに行程が進み、参加者からも満足の声寄せられ、とても楽しいウォーキングとなりました。(文責 長野)



稲津掃部助の墓



清武城址



船引神社



弥勒寺(みろくじ)六地藏塔



中山寺跡



伊東祐堯公墓

第1回 安井息軒顕彰短歌・俳句・川柳コンクール開催



令和4年1月、新型コロナウイルス、オミクロン株のまん延に伴い、当館は1月22日から2月13日まで臨時休館となりました。そのため、恒例の安井息軒梅まつりも中止になってしまいました。梅まつりを中心に、安井息軒顕彰短歌・俳句・川柳コンクールを企画していました。ところが時期的にまん延防止措置による臨時休館と重なり、梅をご覧いただくことができませんので、このコンクールを開催するか否か随分迷いました。しかし、これまでの来館のご経験を生かしていただいたり、ホームページ上に梅を中心とした画像を公開したりすることで実施できるのではないかということで、一歩踏み出して実施することにしました。

撰者として、短歌の部：伊藤一彦先生、俳句の部：布施伊夜子先生、川柳の部：間瀬田紋章先生と本県各界を代表する先生方が快諾してくださいました。誠に有り難い限りです。応募の方も成人の部も、初回にしてはまずまずの応募数でした。小学生の部では清武小学校の4年生と6年生が全員ご参加いただいたこともあり、たくさんのご応募がありました。

賞は特選を「息軒賞」、金賞を息軒の偉大な父にちなんで「滄洲(そうしゅう)賞」、銀賞を息軒の孫であり東京大学はじめ幾多の大学で教鞭をとった小太郎から「小太郎賞」、そして銅賞は、若くて美しく、やさしく、そして賢い息軒の妻であった佐代さんにちなみ「佐代賞」と名付けて、選考をしていただきました。その結果はホームページ上でも公開しております。ここにそれぞれの部門の特選(息軒賞)だけを掲載させていただきます。(文責 川口)



短歌の部

俳句の部

梅の花メジロがとまりきれいだな
雲の向こうに息軒先生わらってる
清武小四年 鈴木 せな

受けつがれる未来を担う私たち
少壮のとき出発点
清武小六年 吉永 笑梨

大空を見上げなさいと言ふやうに
枝の先へとひらく白梅
宮崎市 松元 雅子

梅かおり息軒生家しあわせだ
清武小四年 久島 小夜
梅の花さくたび思う三計の教え
清武小四年 寺田 るか
梅の花みんなを見守る息軒先生
清武小四年 伊藤けんこう
そっけんの梅の木楽しむ野鳥たち
清武小四年 横山 由衣

梅の花優しい色だ佐代さんだ
清武小六年 松岡 凜
知の巨人梅に囲まれ家でねる
清武小六年 加藤 禅士

息軒の下駄に日の射す余寒かな
宮崎市 末吉 道子
白梅の間を深めるにほひかな
宮崎市 齋藤 豊
梅が香や戸を開け放つ息軒居
宮崎市 田中美穂子

川柳の部

息軒先生一緒にやろうよ勉強を
清武小四年 池田 愛虎
ばかにされそれでも学問やめはせず
清武小四年 平部 うみ
知の巨人ばくもなりたい頑張ろう
清武小四年 江川 れん

息軒の教えを胸に中学へ
清武小六年 福瀬 壮太
先生の教えを知りて歩む道
清武小六年 三森 智広
息軒の歴史あらわす梅の花
清武小六年 久保南々美
息軒が育てた弟子は偉くなる
清武小六年 渡木駿太郎

遺志をつぐ子ら息軒の書が弾む
宮崎市 さとう一徳
三計の教え守って陽は真上
宮崎市 植田のりとし



安井息軒絵本・紙芝居完成 好評発売中🌸



安井息軒は日本を法治国家・近代国家へと導いた知の巨人です。その偉業は素晴らしいのですが、あまりにも偉大過ぎて、なかなか理解の難しいところがあります。また、当館にお見えになりますと、玄関で安井息軒木像がお出迎えしますが、中には何となく雰囲気怖くて、中に入ろうとしないお子さんもいます。当館のキャッチフレーズは「知の巨人 安井息軒にふれあい、親しみ、学び、そして活かす」です。

幼少のころから何度も当館に足を運んでいただき、梅ぢぎりや息軒かるた、梅祭り等を通じて、息軒にふれあい、親しみをもって、少しずつ息軒への理解を深めていただけたらと切に願っています。そこで特定非営利活動法人安井息軒顕彰会、宮崎市安井息軒記念館では令和2年度の『まんが 郷土の偉人 安井息軒』の刊行(再版)に引き続き、3年度、安井息軒の絵本と紙芝居を制作したいと考えました。シナリオと資料提供はもちろん記念館が担当するのですが、原画をどの画家あるいはイラストレーターにお願いしたものか随分迷いました。そのような折、県立佐土原高等学校の産業デザイン科がいろいろな企業や機関と連携して、さまざまなデザインを担当していることを知り、同校に連絡をとりました。また当顕彰会の理事の情報で、清武から同校に通っている生徒の同級生に、今回の絵本・紙芝居の企画に興味を示した生徒がいることが分かりました。

そこで県の教育委員会を通じて同校に打診し、学校を訪問して校長先生や教頭先生、同科の主任や担任、そしてその生徒とお会いして、お願いをしました。すると学校も生徒さんも快く引き受けてくださいました。その生徒が同校産業デザイン科3年、河野兼志(けんしん)さんだったのです。

その後早速兼志さんに当館に来館してもらい、息軒の人となりや偉業について話をし、館内や旧宅を見学してもらいました。さらにさまざまな資料やシナリオを渡し、絵本・紙芝居における安井息軒のイメージやキャラクターについて基本的なコンセプトを伝え、何と言っても怖い息軒ではなく、親しみやすいキャラクターをお願いしました。

すると兼志さんは見事にその期待に応え、柔和で親しみやすいキャラクターを考えだし、次々と原画を仕上げてくださいました。その数 28 枚、その後も数回当館に足を運んでもらい、担任の先生とも何回もメールの交換をして、ようやく業者に発注し、完成に至りました。



2月に絵本・紙芝居 安井息軒物語 『いつか日本一に』完成

2月16日、完成した絵本と紙芝居をもって佐土原高等学校を訪ね、校長室で贈呈式をさせていただきました。マスコミ各社にもお知らせしましたところ、3つの新聞社と2つのテレビ局が取材をしてくださりました。さらにその後同校の卒業制作展がイオン南宮崎店で開催され、同絵本・紙芝居も展示されていました。兼志さんは志望していた東京の美術系の大学に見事合格し、進学するとのこと。今後ますます才能に磨きをかけて、花を咲かせてほしいものです。本紙面をお借りしまして、兼志さんと佐土原高等学校に改めて心よりお礼を申し上げます。

なお絵本・紙芝居は 当館で購入できます。絵本は清武総合支所前の「四季の夢」でも購入できます。 (文責 川口)



県立佐土原高等学校 校長室にて
右端：萩尾校長、後列中央：担任の尾前先生



絵本 1000円
紙芝居 2000円
ともに税込み
です。



ゴールデンウィーク特別企画

4月29日(金)～5月5日(木)、ただし2日は休館日です。
29日、5月3～5日 午後1時～3時 上記の「いつか日本一に」の読み聞かせがあります。その他毎日「息軒クイズラリー」を実施します。ぜひご来館ください。(小学生:景品あり🌸)

息軒絵本・紙芝居の制作完成調印式・感謝状贈呈式

2月16日、宮崎県立佐土原高等学校校長室で、絵を制作した産業デザイン科3年生河野兼志さん、シナリオと制作を担当した宮崎市安井息軒記念館(館長:川口眞弘)及び企画・発行者の安井息軒顕彰会(理事長:齋藤義輝)3者による著作権譲渡契約書の調印式を行いました。

その後、齋藤理事長から河野さんに「息軒絵本と紙芝居」を贈呈しました。当日は地元のマスコミ5社による取材が行われ、河野さんから、「たくさんの人に読んでもらい、宮崎に誇りをもっていただきたい」とのコメントがありました。



NPO 法人安井息軒顕彰会が「夢創り人」の団体に登録☆

令和3年度夢創り人運営協議会(事務局:宮崎市教育委員会生涯学習課)において団体に登録が承認されました。

今後、宮崎市民等から各種依頼のあった団体に対して

- ① 安井息軒に関する講話や講座
- ② 安井息軒に関する本の読み聞かせ
- ③ 清武かるたや息軒かるたを使用したレクリエーションをとおして、安井息軒を顕彰し、普及してまいります。



息軒旧宅敷地内の樹木を剪定・伐採しました

コロナ禍で休館中に安井息軒旧宅敷地内に安井息軒手植えの梅といわれる梅木を含め17本の梅の木を剪定、また害虫「キオビエダシヤク」で枯れたイヌマキの木の伐採を専門業者をお願いしました。

さらに、樹齢200年以上(地元の古老)と言われる「ゆすの木」の大木(樹高10m以上)が繁り周辺の梅の木や古井戸を覆っていたので、3月中旬に剪定していただきました。

これにより、今後さらに趣の異なる安井息軒旧宅が見学できるのではな

ええ、本日は



<引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止対策にご協力ください>

- ・来館時はマスクの着用をお願いします。
- ・正面玄関に消毒液を設置しています。手指の消毒をお願いします。
- ・入館時に「利用者名簿」へのご記入と検温にご協力ください。



会員の皆様へ

昨年度はコロナ禍で会員の皆様に多大なご迷惑をおかけしたことを、お詫び申し上げます。本年度も引き続き、よろしくお願いいたします。

なお、当顕彰会では新規会員を募集しています。お問い合わせは右記事務局までお願いします。

☆ 皆様からお預かりした会費は、情報紙等お知らせの郵送の他、自主事業の財源として活用されます。納入へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

会費

- 一般会員 2,000円
- 賛助会員 1,000円
- 学生会員 500円
- 団体会員 5,000円(1口)



NPO 法人 安井息軒顕彰会

事務局

〒889-1605 宮崎市清武町加納甲 3378-1

(宮崎市安井息軒記念館内)

電話:0985-84-0234 携帯:080-8589-0569

e-mail:yasuisokken@yahoo.co.jp

